

**TOYO TIRES**

**2024年度第2四半期  
決算説明資料**

2024年8月9日

**TOYO TIRE 株式会社**

**1. 2024年度 第2四半期（中間期）実績**

2. 2024年度 業績予想

3. トピックス

- 売上高は中間期としては**過去最高となる2,735億円**を計上
- 重点商品の販売促進に加え、為替や海上輸送費など外部環境も追い風となり、営業利益は、**過去最高となる476億円**を計上
- 為替差益の計上等もあり、経常利益は**598億円**、純利益は**420億円**となり、それぞれ**過去最高**を記録
- 第2四半期までの状況に鑑み、**2024年度の利益を上方修正**
  - ・ 営業利益 **810億円**（従来予想： 780億円） を予想

# 2024年度第2四半期（中間期） 連結業績

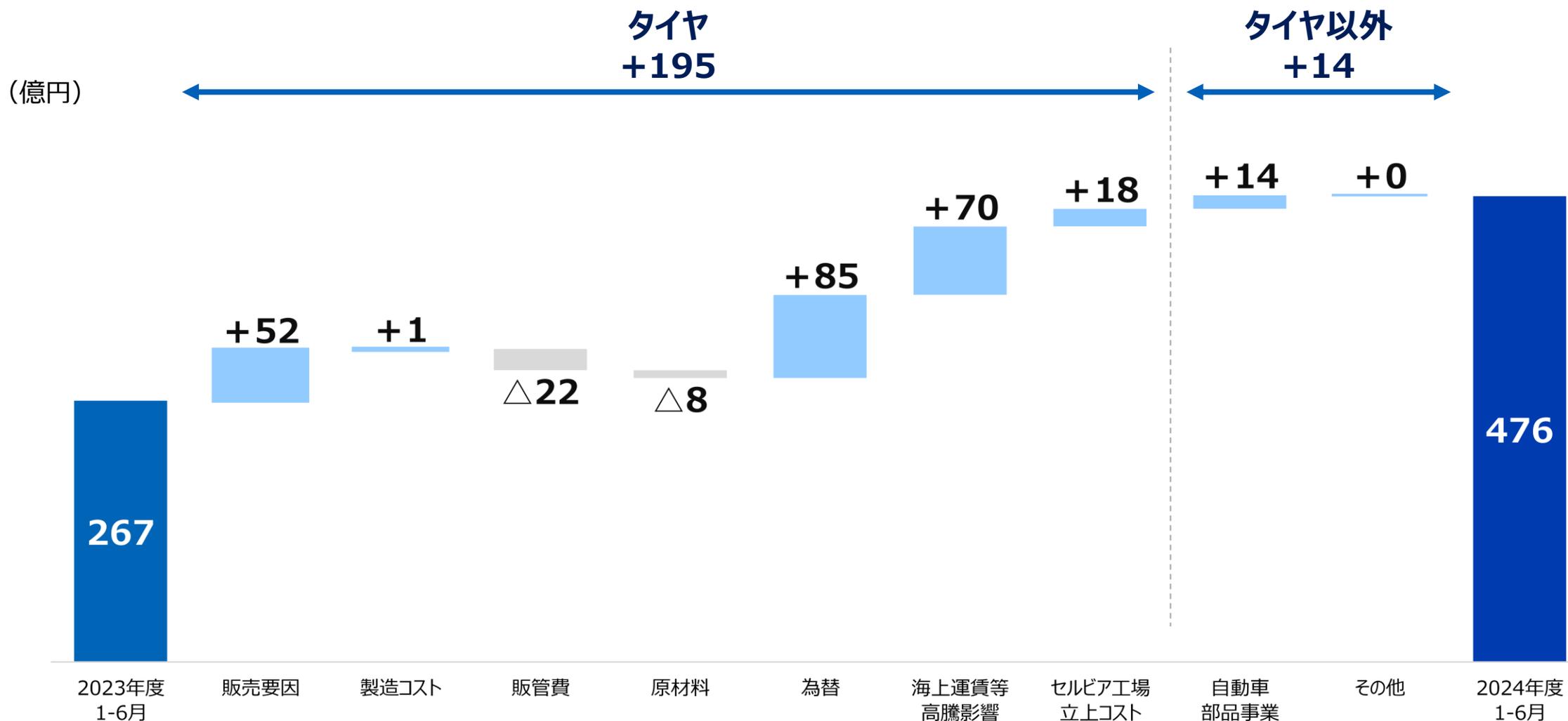


(百万円)	2024年度 1-6月実績	2023年度 1-6月実績	対前年度 増減額	対前年度 増減率	2024年度 1-6月予想	対予想 増減額	2024年度 4-6月実績	対前年度 増減額
売上高	273,501	265,457	+8,044	+3.0%	270,000	+3,501	145,944	+9,647
営業利益	47,569	26,673	+20,895	+78.3%	40,000	+7,569	21,594	+9,494
営業利益率	17.4%	10.0%	—	—	14.8%	—	14.8%	—
経常利益	59,770	38,761	+21,009	+54.2%	32,000	+27,770	27,889	+4,931
中間純利益	42,005	29,122	+12,882	+44.2%	21,000	+21,005	18,946	+708

※中間純利益：親会社株主に帰属する中間純利益

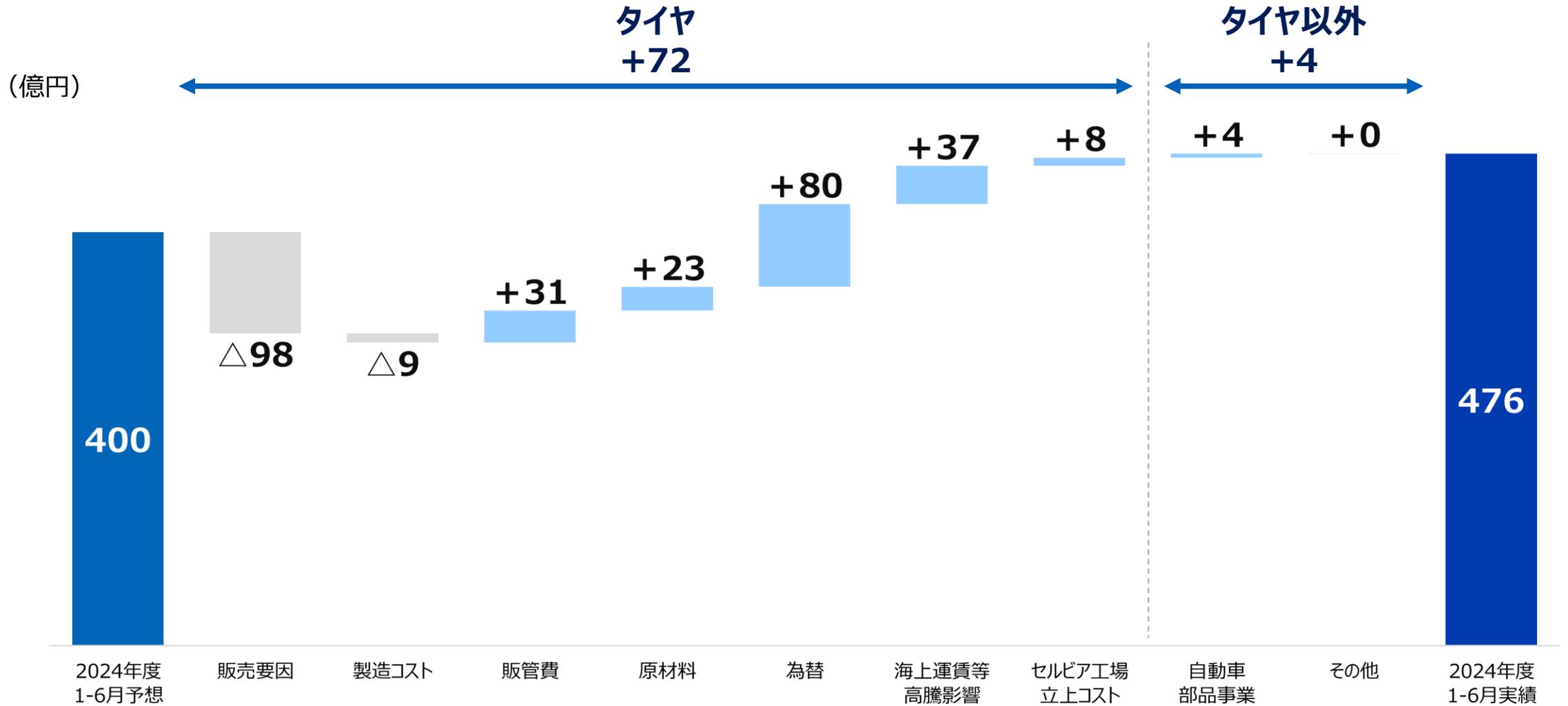
1株あたり 中間配当金	50円	20円	+30円	—
----------------	-----	-----	------	---

米ドル	150円	135円	+15円
ユーロ	163円	144円	+19円



	販売要因	製造コスト	販管費	原材料	為替	海上運賃等高騰影響	セルビア工場立上コスト	自動車部品事業	その他	合計
1-3月実績	+2	+8	△11	+1	+39	+59	+12	+4	+0	+114
4-6月実績	+51	△7	△12	△9	+46	+11	+6	+10	+0	+95

# 2024年度第2四半期（中間期） 営業利益増減要因（予想比）



# 2024年度第2四半期（中間期） 事業セグメント別情報

(百万円)

売上高	2024年度 1-6月実績	2023年度 1-6月実績	対前年度 増減額	対前年度 増減率	2024年度 1-6月予想	対予想 増減額	2024年度 4-6月実績	対前年度 増減額
タイヤ	251,291	242,523	+8,768	+3.6%	249,000	+2,291	134,725	+10,158
自動車部品	22,209	22,925	△715	△3.1%	21,000	+1,209	11,218	△506
その他	0	18	△17	△100.0%	0	-	0	△9
調整額	△0	△9	+8	-	-	-	0	+4
合計	273,501	265,457	+8,044	+3.0%	270,000	+3,501	145,944	+9,647

※売上高には、セグメント間の内部売上高または振替高を含む。

営業利益	2024年度 1-6月実績	2023年度 1-6月実績	対前年度 増減額	対前年度 増減率	2024年度 1-6月予想	対予想 増減額	2024年度 4-6月実績	対前年度 増減額
タイヤ	46,898	27,400	+19,498	+71.2%	39,700	+7,198	21,244	+8,457
営業利益率	18.7%	11.3%	-	-	15.9%	-	15.8%	-
自動車部品	660	△728	+1,388	-	300	+360	345	+1,034
営業利益率	3.0%	△3.2%	-	-	1.4%	-	3.1%	-
その他	10	1	+8	+900.0%	0	+10	4	+2
調整額	0	0	-	-	-	-	0	-
合計	47,569	26,673	+20,895	+78.3%	40,000	+7,569	21,594	+9,494

※セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去額等を含む。

# 2024年度第2四半期（中間期）所在地別セグメント情報

(百万円)

売上高	2024年度 1-6月実績	2023年度 1-6月実績	対前年度 増減額	対前年度 増減率	2024年度 1-6月予想	対予想 増減額	2024年度 4-6月実績	対前年度 増減額
日本	51,745	55,744	△3,998	△7.2%	55,300	△3,555	26,892	△482
北米	185,775	174,316	+11,458	+6.6%	178,700	+7,075	100,744	+8,358
その他	35,980	35,396	+584	+1.6%	36,000	△20	18,307	+1,771
消去または全社	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	273,501	265,457	+8,044	+3.0%	270,000	+3,501	145,944	+9,647

※売上高には、セグメント間の内部売上高または振替高を含まず。

営業利益	2024年度 1-6月実績	2023年度 1-6月実績	対前年度 増減額	対前年度 増減率	2024年度 1-6月予想	対予想 増減額	2024年度 4-6月実績	対前年度 増減額
日本	35,607	22,909	+12,698	+55.4%	26,300	+9,307	13,933	△325
北米	8,521	9,968	△1,447	△14.5%	7,900	+621	4,215	△885
その他	3,457	2,033	+1,424	+70.0%	5,600	△2,143	1,321	+617
消去または全社	△17	△8,237	+8,220	—	200	△217	2,124	+10,088
合計	47,569	26,673	+20,895	+78.3%	40,000	+7,569	21,594	+9,494

1. 2024年度 第2四半期（中間期）実績

**2. 2024年度 業績予想**

3. トピックス

(百万円)	2024年度 1-12月予想	2023年度 1-12月実績	対前年度 増減額	対前年度 増減率	2024年度 1-12月予想 (前回)	対前回予想 増減額	2024年度 7-12月予想	対前年度 増減額
売上高	560,000	552,825	+7,175	+1.3%	560,000	±0	286,498	△870
営業利益	81,000	76,899	+4,101	+5.3%	78,000	+3,000	33,430	△16,795
営業利益率	14.5%	13.9%	—	—	13.9%	—	11.7%	—
経常利益	76,000	86,047	△10,047	△11.7%	68,000	+8,000	16,229	△31,058
当期純利益	50,000	72,273	△22,273	△30.8%	45,000	+5,000	7,994	△35,157

※当期純利益：親会社株主に帰属する当期純利益

1株あたり 年間配当金	105円	100円	+5円	—	105円	±0
----------------	------	------	-----	---	------	----

米ドル	147円	141円	+6円
ユーロ	159円	152円	+7円

## 中計'21 重要経営指標

連結営業利益率 **14%超**

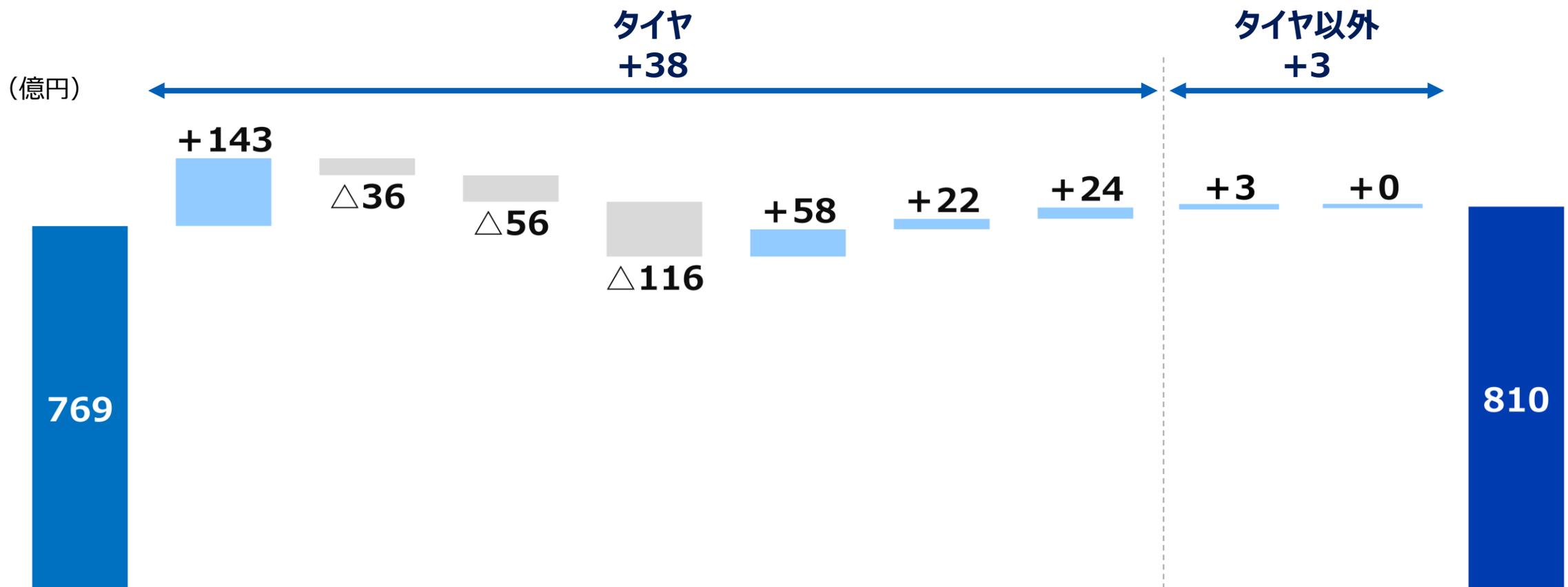
配当性向 **30%以上**

2024年度通期 為替感応度

米ドル	8億円/年
ユーロ	1億円/年

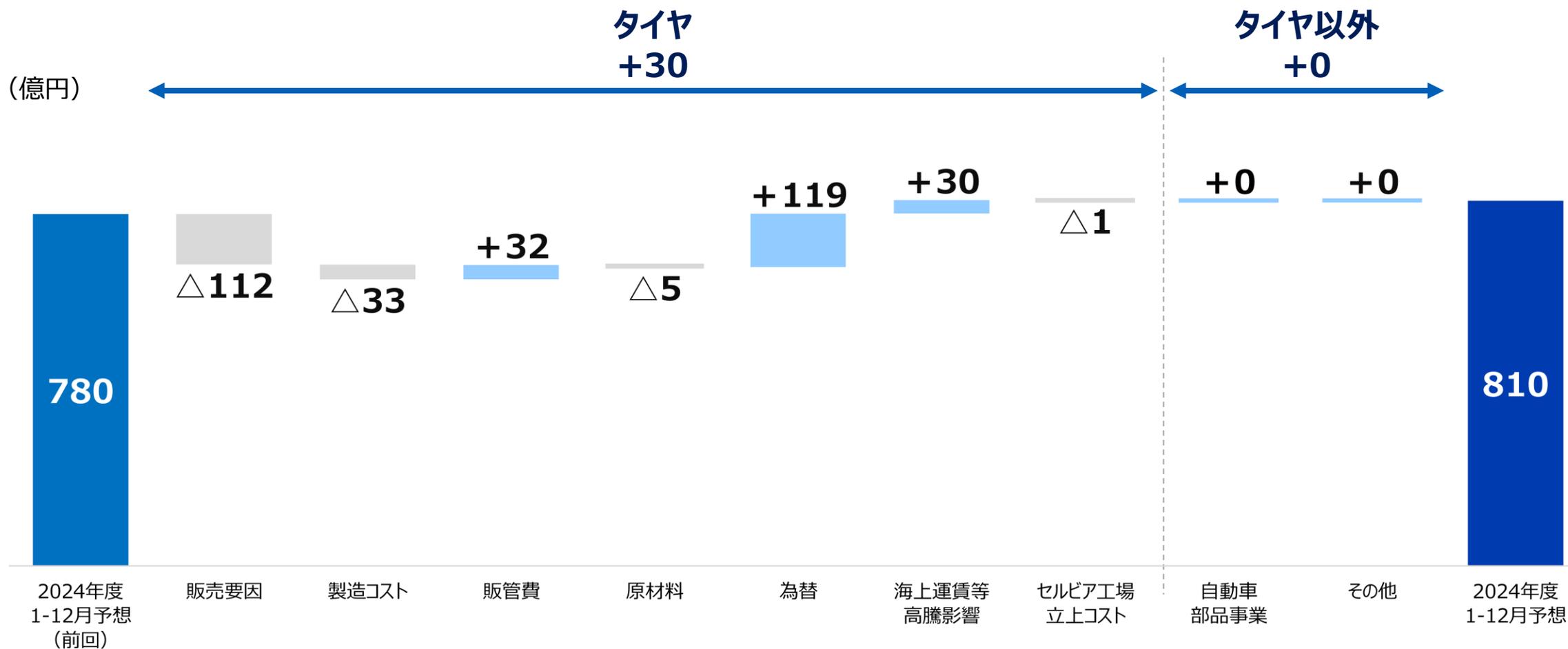
営業利益ベースで1円の変動につき

# 2024年度通期 営業利益増減要因予想（前年度比）



2023年度 1-12月実績	販売要因	製造コスト	販管費	原材料	為替	海上運賃等 高騰影響	セルビア工場 立上コスト	自動車 部品事業	その他	2024年度 1-12月予想
	販売要因	製造コスト	販管費	原材料	為替	海上運賃等 高騰影響	セルビア工場 立上コスト	自動車 部品事業	その他	合計
1-6月実績	+52	+1	△22	△8	+85	+70	+18	+14	+0	+209
7-12月予想	+90	△37	△34	△109	△27	△47	+6	△11	△0	△168

# 2024年度通期 営業利益増減要因予想 (前回予想比)



2024年度 7-12月予想 (前回)	販売要因	製造コスト	販管費	原材料	為替	海上運賃等高騰影響	セルビア工場立上コスト	自動車部品事業	その他	2024年度 7-12月予想
380	△14	△24	+1	△29	+39	△8	△9	△4	+0	334

(百万円) 売上高	2024年度 1-12月予想	2023年度 1-12月実績	対前年度 増減額	対前年度 増減率	2024年度 通期予想 (前回)	対前回予想 増減額	2024年度 7-12月予想	対前年度 増減額
タイヤ	515,000	505,438	+9,561	+1.9%	517,000	△2,000	263,708	+792
自動車部品	45,000	47,374	△2,374	△5.0%	43,000	+2,000	22,790	△1,659
その他	0	25	△25	-	0	±0	0	△6
調整額	0	△13	+13	-	0	±0	0	+3
合計	560,000	552,825	+7,175	+1.3%	560,000	±0	286,498	△870

※売上高には、セグメント間の内部売上高または振替高を含む。

営業利益	2024年度 1-12月予想	2023年度 1-12月実績	対前年度 増減額	対前年度 増減率	2024年度 通期予想 (前回)	対前回予想 増減額	2024年度 7-12月予想	対前年度 増減額
タイヤ	80,500	76,725	+3,774	+4.9%	77,500	+3,000	33,601	△15,724
営業利益率	15.6%	15.2%	-	-	15.0%	-	12.7%	-
自動車部品	500	178	+321	-	500	±0	△160	△1,066
営業利益率	1.1%	0.4%	-	-	1.2%	-	△0.7%	-
その他	0	△4	+4	-	0	±0	△10	△4
調整額	0	0	+0	-	0	±0	0	±0
合計	81,000	76,899	+4,101	+5.3%	78,000	+3,000	33,430	△16,795

※セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去額等を含む。

(百万円)

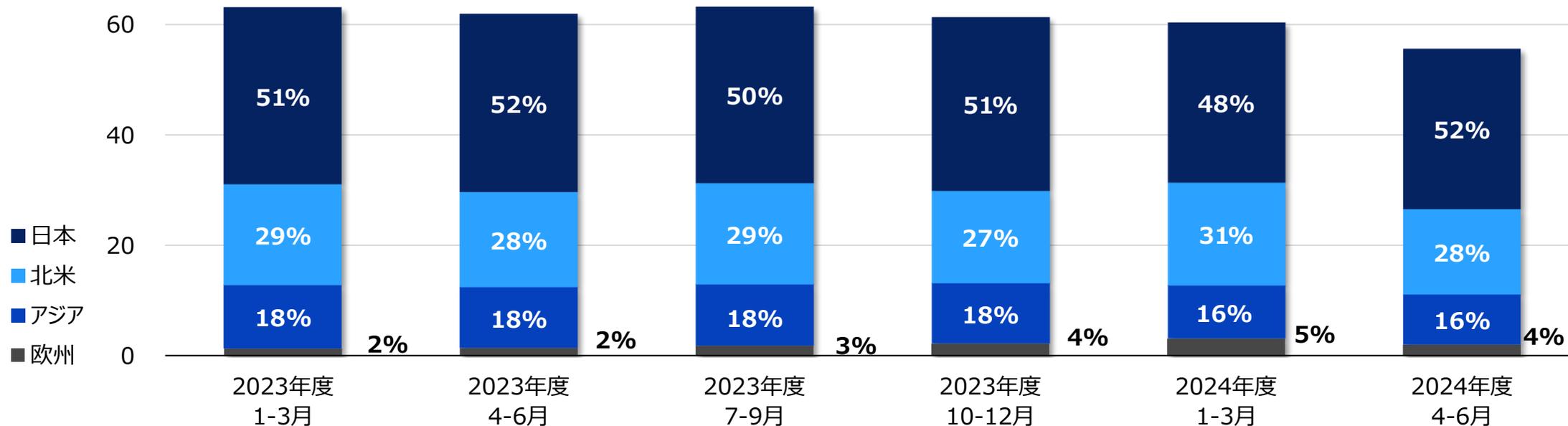
売上高	2024年度 1-12月予想	2023年度 1-12月実績	対前年度 増減額	対前年度 増減率	2024年度 通期予想 (前回)	対前回予想 増減額	2024年度 7-12月予想	対前年度 増減額
日本	118,900	122,206	△3,306	△2.7%	123,300	△4,400	67,154	+692
北米	368,400	357,801	+10,599	+3.0%	363,300	+5,100	182,625	△859
その他	72,700	72,817	△117	△0.2%	73,400	△700	36,719	△701
消去または全社	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	560,000	552,825	+7,175	+1.3%	560,000	±0	286,498	△870

※売上高には、セグメント間の内部売上高または振替高を含まず。

営業利益	2024年度 1-12月予想	2023年度 1-12月実績	対前年度 増減額	対前年度 増減率	2024年度 通期予想 (前回)	対前回予想 増減額	2024年度 7-12月予想	対前年度 増減額
日本	47,400	67,047	△19,647	△29.3%	48,900	△1,500	11,792	△32,346
北米	20,600	17,589	+3,011	+17.1%	16,800	+3,800	12,079	+4,458
その他	6,400	3,323	+3,077	+92.6%	10,800	△4,400	2,942	+1,653
消去または全社	6,600	△11,061	+17,661	—	1,500	+5,100	6,617	+9,440
合計	81,000	76,899	+4,101	+5.3%	78,000	+3,000	33,430	△16,795

## 地域別生産量構成比

(千トン)



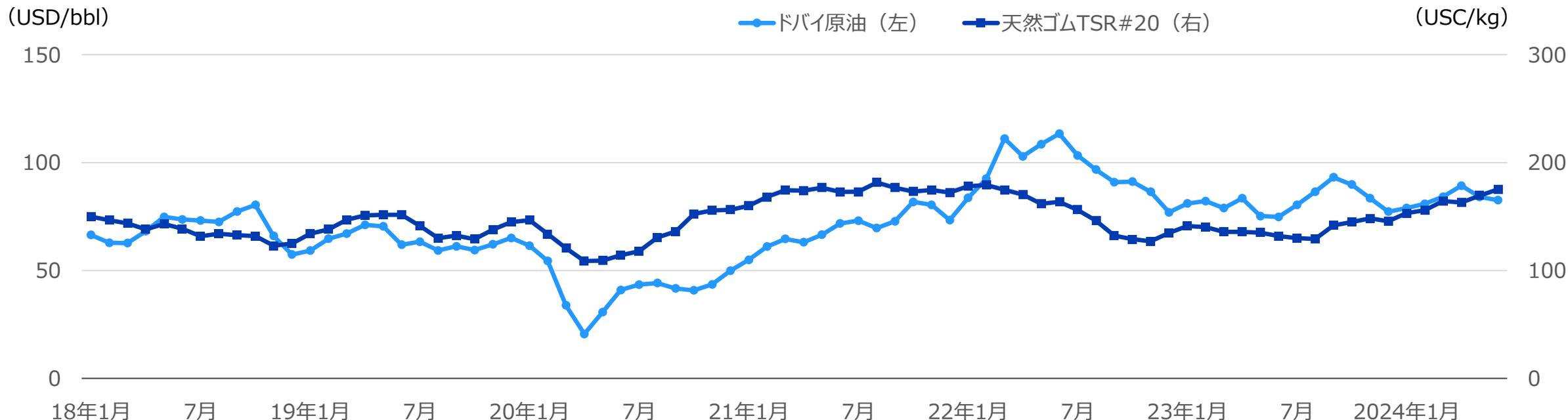
	2023年度					2024年度			2024年度 1-12月 前回予想	
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-12月	1-3月	4-6月	1-6月実績		
日本	32.0	32.2	31.9	31.4	127.5	28.9	29.0	<b>58.0</b>	<b>118.9</b>	123.6
北米	18.3	17.3	18.4	16.8	70.8	18.7	15.5	<b>34.2</b>	<b>70.8</b>	75.8
アジア	11.5	11.0	11.1	10.9	44.5	9.6	9.1	<b>18.7</b>	<b>37.0</b>	41.0
欧州	1.3	1.4	1.8	2.2	6.8	3.1	2.0	<b>5.1</b>	<b>12.0</b>	15.2
<b>合計</b>	<b>63.1</b>	<b>62.0</b>	<b>63.2</b>	<b>61.3</b>	<b>249.6</b>	<b>60.4</b>	<b>55.6</b>	<b>116.0</b>	<b>238.8</b>	<b>255.6</b>
前年比率	102%	100%	101%	100%	101%	96%	90%	<b>93%</b>	<b>96%</b>	102%

※前年同期間を100とした場合の前年比率

	2023年度				
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-12月
国内外新車	120	122	108	108	114
国内市販	104	102	79	81	90
海外市販	107	100	103	93	101
北米	110	104	112	96	105
欧州	103	96	94	80	94
東南アジア	106	86	92	99	95
合計	108	103	99	93	101

2024年度			2024年度 1-12月予想	2024年度 1-12月 前回予想
1-3月	4-6月	1-6月		
87	97	<b>92</b>	<b>95</b>	104
77	85	<b>81</b>	<b>94</b>	102
88	99	<b>94</b>	<b>98</b>	102
93	100	<b>97</b>	<b>101</b>	104
71	85	<b>77</b>	<b>82</b>	94
92	101	<b>96</b>	<b>98</b>	101
86	97	<b>91</b>	<b>97</b>	102

## ドバイ原油・天然ゴムTSR#20価格推移 (SICOM)



## 価格変動影響額 (営業利益ベース)

(億円)

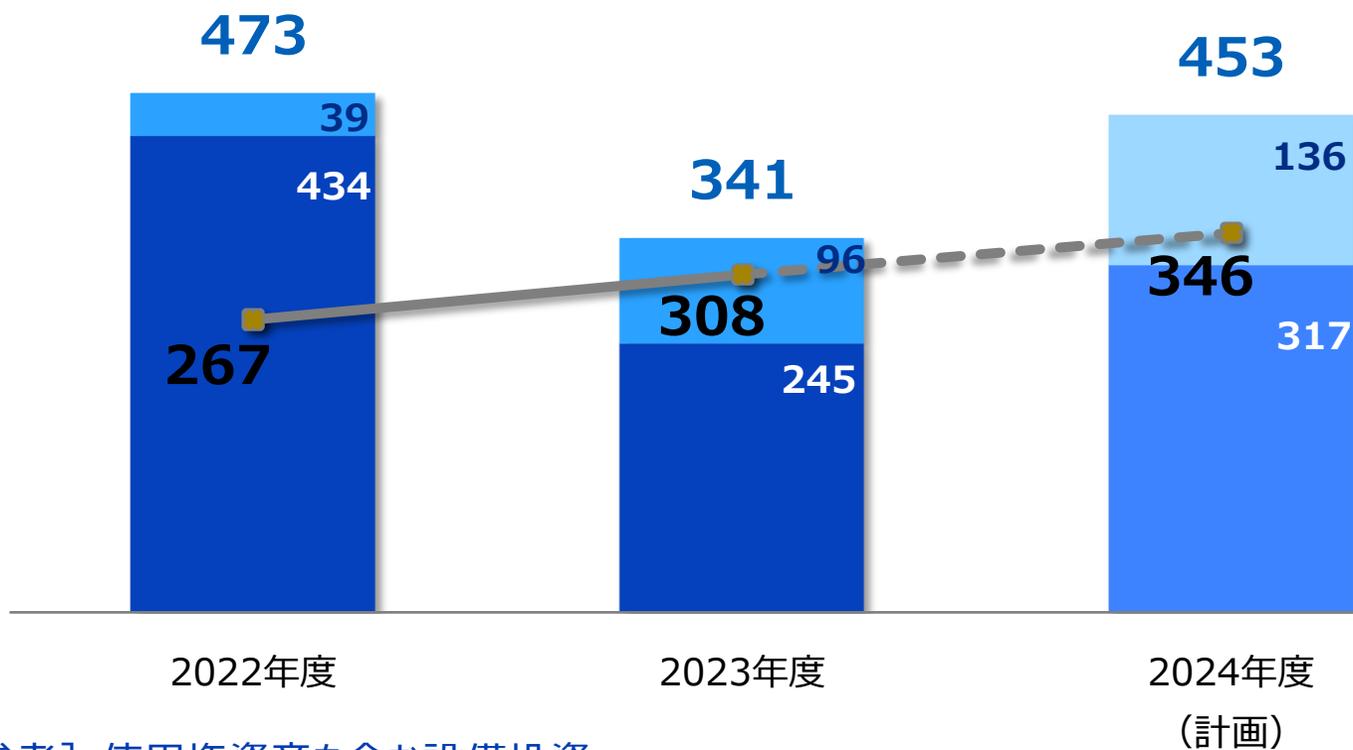
	2023年度					2024年度			2024年度 1-12月予想
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-12月	1-3月	4-6月	1-6月	
天然ゴム	+9	+20	+10	+5	+44	△6	△7	△12	△51
石化品	△30	△22	+22	+8	△22	+8	△3	+6	△58
その他原材料	△7	0	+4	+7	+5	△2	+1	△1	△8
<b>合計</b>	<b>△28</b>	<b>△2</b>	<b>+36</b>	<b>+20</b>	<b>+26</b>	<b>+1</b>	<b>△9</b>	<b>△8</b>	<b>△116</b>

## 設備投資と減価償却費

注) 設備投資には使用权資産に関するものは含みません。減価償却費には使用权資産に掛かる部分を含みます。

(億円)

■ 設備投資 タイヤ ■ 設備投資 その他 ● 減価償却費



## 中計'21期間中の設備投資の状況



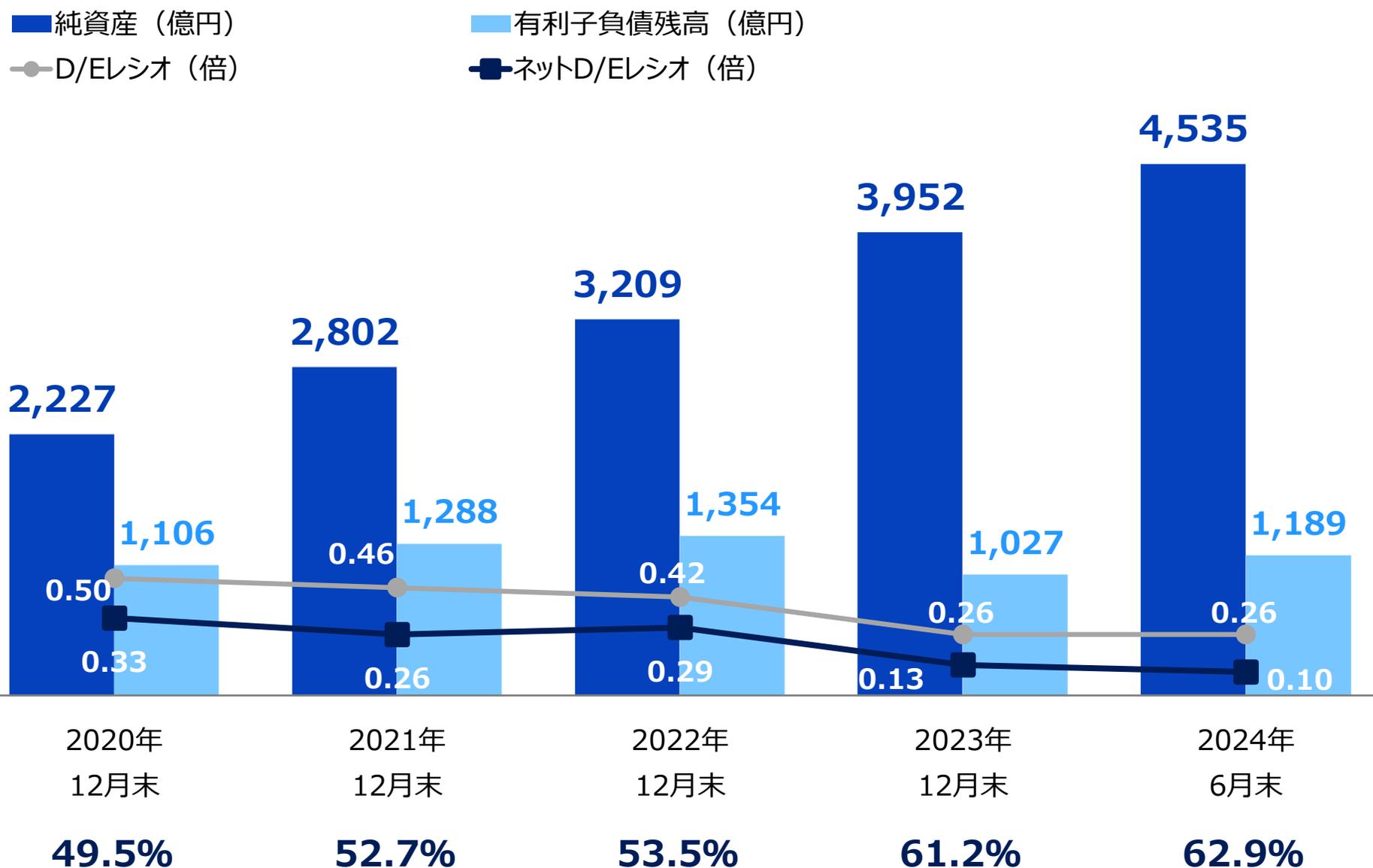
設備投資  
対計画進捗率  
29%



2024年度  
1-6月

## [ご参考] 使用权資産を含む設備投資

2022年度	2023年度
480	506



1. 2024年度 第2四半期（中間期）実績

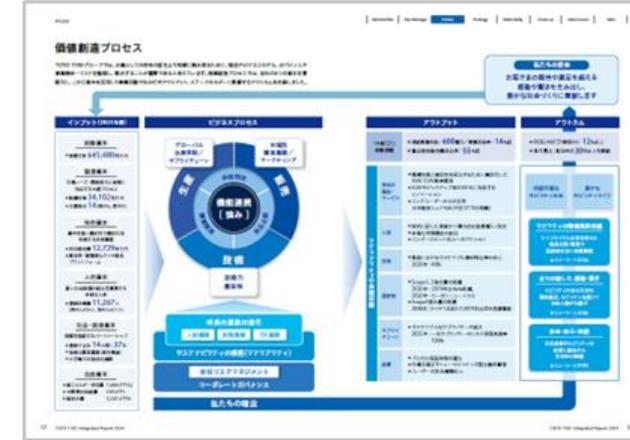
2. 2024年度 業績予想

**3. トピックス**

価値創出	持続可能なモビリティ社会	▶ <b>モビリティの環境負荷低減</b>	改正省エネ法施行に伴い、需要拡大が見込まれる商用EV向け商品の開発。 * 小型EVトラック専用リブタイヤ「NANOENERGY M151 EV」	 <p>NANOENERGY M151 EV DELVEX M135</p>
		▶ <b>モビリティの安全・安心</b>	物流業界の働き方改革を支える、摩耗ライフ、安全性能に優れた商品の開発。 * 小型トラック用リブタイヤ「DELVEX M135」	
支える基盤を	多様な人財の挑戦と働きがい	▶ <b>人財育成</b>	同志社大学との包括的連携協定を締結。付加価値の高いリソースを提供し合い、社会に貢献できる人材の育成、有益な技術の具現化を推進。	
	次世代モビリティの技術革新	▶ <b>産学パートナーシップ</b>		
		▶ <b>サステナブル原材料の使用拡大</b>	モータースポーツ活動を通じて得られるデータや知見の商品開発への応用。 * サステナブル素材採用の「PROXES」装着車両がNLS耐久シリーズ「NLS3」に参戦、優勝。	
リスクマネジメント	全企業活動における脱炭素の推進	▶ <b>タイヤ設計基盤技術の高度化</b>	最新HPCシステムの採用により、次世代技術の実現に向けた対応体制を強化。 * 大規模シミュレーションの実行回数増大、性能値から設計仕様を導き出す「逆問題」の予測精度向上。	
	サプライチェーンのサステナビリティ	▶ <b>SBT認証</b>	SBT認証取得に向けて、コミットメントレターを提出。	
	品質・安全性	▶ <b>責任ある原材料調達</b>	サプライヤーの環境・社会リスク評価を継続。 * 天然ゴムを含むタイヤ原材料の取引総額の70%に当たるサプライヤー評価を完了。	
		▶ <b>タイヤ安全啓発</b>	独自開発のドライブシミュレーターを用いたタイヤ安全啓発活動の継続。 * 5年間で累計約4,300名、アンケートによりタイヤ安全意識の変化（向上）を確認。	

ステークホルダーとの対話、評価を踏まえて内容をアップデート	
Introduction	「理念」 成り立ち/サステナビリティとの関連性/浸透活動
Top Message	事業経営と価値創造/中計'21の進捗評価/ サステナビリティ経営の進捗評価
Vision	<b>価値創造プロセス/</b> TOYO TIREの強み/リスクと機会/マテリアリティ
Strategy	財務方針・目標とKPIマネジメント/ 投資と株主還元の考え方/中計'21の進捗
Materiality	「価値創出」「価値創出基盤」「リスクマネジメント」 各領域における取り組み <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>価値創造プロセスの〈アウトカム〉とリンクする価値創造ストーリー</b>（モビリティの環境負荷低減、走りの愉しさ、感動・驚き、安全・安心・快適）</li> <li>● 人財基盤（人財育成、多様性、働き方改革）、技術基盤（サステナブル原材料、タイヤ摩耗低減）</li> <li>● 中長期CO2削減目標に対する進捗、サプライチェーンのサステナビリティ、各バリューチェーンでの製品安全</li> </ul>
Close-up 新規	TNFD*への対応/人権対応
Governance	ガバナンス体制/取締役会の実効性評価/全社的リスク管理/ コンプライアンス推進/会長メッセージ/社外取締役メッセージ

価値創造プロセスを具体化した価値創造ストーリー



※統合報告書2024[PDF]からサステナビリティウェブサイト[HTML]へのジャンプ機能（直接リンク）を設定、詳細情報へのアクセス利便性向上

\* Taskforce on Nature-related Financial Disclosures（自然関連財務情報開示タスクフォース）

## 中計'21 重要経営指標

連結営業利益 600億円

連結営業利益率 14%超

重点商品販売構成比率 55%超

ROE 12%以上

配当性向 30%以上

設備投資 5年総額1,940億円

## 2023年度 実績

↗ 769億円

→ 13.9%

↗ 62.9%

↗ 20.2%

→ 3年平均  
30.0%

→ 3年間での進捗  
61.4%

## 施策推進

- 重点商品の販売に一層注力
- セルビア工場のフル生産化  
→最適供給体制の確立

強みを磨き上げた商品の  
重点投下

コスト競争力を有す  
生産・供給体制の構築

高い収益力の維持・収益性の更なる向上

利益還元と成長をバランスさせたキャッシュアロケーションの継続

安定的に継続

株主還元

単年度業績と  
一定程度連動

- ・安定的かつ業績向上と連動させた株主還元
- ・成長/競争力向上に資する投資

成長投資

設備投資

中長期的な視点で  
将来の成長に必要となる投資

コア事業の競争力維持に  
必要となる投資

Next Phase  
(次期中期経営計画)

**OBSERVE GIZ3** (2024年8月発売)

アイス性能が大きく進化、  
サステナブル素材を採用したスタッドレスタイヤを開発



- アイス路面でのブレーキ性能や発進時のトラクション性能を大幅に進化
- アイス路面でのブレーキ性能は当社従来品 (OBSERVE GIZ2) 比22%向上
- 経年変化による性能低下を抑制、自然由来のサステナブル素材の使用により、環境配慮も実現

「OPEN COUNTRY」が新型SUVに採用

**OPEN COUNTRY A/T III**



LEXUS GX (北米市場など)



トヨタ自動車  
ランドクルーザー“250”  
(中近東市場など)



- 当社独自のタイヤ設計基盤技術「T-MODE」を活用したパターン設計
- タイヤ回転時に生じる空気抵抗の低減を図り、燃費性能に寄与
- オフロードでの悪路走破性とオンロードでのノイズ低減/操縦安定性を実現

**TOYO TIRES**

**OPEN COUNTRY**



**2024 FIA World Bajas Cup “Baja Greece”**

**アルティメットクラス優勝**

# ***TOYO TIRES***

本資料に掲載されている業績予想や計画などの将来にわたる部分については、現時点で入手された情報に基づき判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。

従いまして、実際の業績は、さまざまな要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことを十分にご認識の上、ご活用下さい。